

事業名	山岳高原観光推進事業費	部局	観光部	課・室	山岳高原観光課
		実施期間	S38 ~	E-mail	mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)					
プロジェクト	2 農山村産業クラスター形成プロジェクト				
施策の総合的展開	1-2強みを生かした、観光の振興 1選ばれる観光地づくり 7-3生涯を通じた文化・スポーツに親しむ環境づくり 3スポーツの振興				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 観光消費額、観光客数は長期減少傾向にある。 長野県の山岳高原のもつ強みが十分に発揮されていない。 山岳遭難件数が近年高水準で推移している。 	29年度補正後額	112,721 千円
		職員数	4.00 人

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 世界水準の山岳高原観光地域づくりへの取組を一層進める。 豊かな山岳高原観光地としての特性を最大限に活かし、官民一体で「アウトドア」をテーマとした観光地域づくりを進める。 登山に関する安全対策を総合的に実施し、山岳遭難事故を減少させる。 <p>(主な実施内容: 重点支援地域の支援、アウトドア観光の推進、山岳遭難防止対策など)</p>
------	--

事業 コスト	区分(単位:千円)				指標及びその達成状況						
	No	成果指標	27年度末	28年度末(見込)	29年度						
					目標値	成果	達成状況				
予算額	前年度繰越	0	0								
	当初予算	88,613	136,356	107,417							
	補正予算	2,334	0	5,304							
	合計(A)	90,947	136,356	112,721	①	観光消費額	7,410億円	6,971億円	7,180億円		
Aの 財源	一般財源	79,154	117,405	83,861	②	山岳遭難件数	273件	272件	260件		
	県債	0	0	0							
	国庫支出金	0	0	0							
	その他	11,793	18,951	28,860	③	山岳遭難人数	300人	303人	280人		
ト	決算額(B)	90,728									
概算 人件 費	職員数(人)	4.00	4.00	4.00							
	概算人件費(C)	59,587	59,587	33,104							
	概算事業費(B(A)+C)	150,315	195,943	140,521							

成果指標 設定理由	①観光業の「稼ぐ力」を示す観光消費額の増加を成果目標に設定 ②、③安心安全に長野県の独自の価値を楽しんでいただくため、山岳遭難の減少を成果目標に設定
--------------	---

補正により取り組む 事業内容	遭難件数が前年よりも増加している中で、県消防防災ヘリの事故により、救助力が低下しており、山岳遭難を未然に防止していく必要がある。県遭対協による全国への情報発信及び山際での直接指導などの取組をより強化し、山岳遭難未然防止を図る。
-------------------	---

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	29年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	29年度		
					(補正前)	(6月補正)	(補正後)
1	2-1-4	山岳遭難防止対策費	長野県山岳遭難防止対策協会活動支援 活火山登山者安全対策設備整備	0.70	66,531	5,304	71,835
2		安全登山普及推進事業費	登山計画書を提出しやすくする環境の整備 「登山を安全に楽しむためのガイドライン」の周知等による安全登山の普及啓発	0.80	8,586		8,586
3		信州登山案内人利用促進事業費	信州登山案内人試験及び登録事務 信州登山案内人の資質向上	0.20	3,200		3,200
4		山岳総合センター管理運営事業費	指定管理者による山岳総合センターの管理運営	0.20	26,100		26,100
5	2-1-4	山岳高原観光地域づくり支援事業費	重点支援地域(信越9市町村、大町市・白馬村・小谷村、木曾町・王滝村)の支援	0.80	1,500		1,500
6		アウトドア観光振興事業費	本県の特徴を最大限に活かし、「アウトドア」をテーマとした観光地域づくりの推進	1.30	1,500		1,500
合計				4.00	107,417	5,304	112,721